

リチウムイオン電池

- 物質→材料→デバイス→世界的課題の解決へ -

吉野彰先生の2019年ノーベル化学賞ご受賞を記念して理学部化学科では特別授業を開催します。
どなたでも参加可能です！

日時：2020年1月20日（月）16:45より

場所：理学部 N308講義室

参加費：無料

講師：魚崎 浩平 先生

北海道大学名誉教授

物質・材料研究機構・フェロー／理事長特別参与

科学技術振興機構 次世代蓄電池PJ運営総括

吉野彰先生の発明によって、非常に安定で高出力なリチウムイオン電池が実現し、現代のデジタル社会が可能となりました。

吉野先生は、この業績によって2019年ノーベル化学賞をグッドイナフ教授、ウィットインガム教授らとともに受賞されました。

リチウムイオン電池の研究・開発・実用化では、吉野先生だけではなく多くの日本人研究者が重要な役割を果たしました。研究の価値や経緯をわかりやすく説明し、化学が社会に及ぼす影響力を一緒に考えたいと思います。

